

今後の予定

紙芝居文化の会あいち講座

もっと知りたい紙芝居



8月7日（金）午後4時～5時30分

一宮市立中央図書館 定員40名

松井エイコ（壁画家・紙芝居作家）

9月11日（金）5時30分～7時

にしひ さわやかプラザ 定員50名

（名鉄西枇杷島駅 徒歩5分）

日下部茂子（編集者・大学講師）

12月11日（金）午後

酒井京子（童心社会長・

紙芝居文化の会代表）

時間、場所、資料費等

決定しだいお知らせします

参加希望の方は下記まで

お問い合わせ、お申し込み下さい

kamishibaiaichi@yahoo.co.jp

FAX 052-801-5794 近藤



【紙芝居はうす】ご案内

毎月第2月曜日開設 10時～

好きな時間に、どうぞ。

場所：日進赤池、近藤洋子宅



コラム 《ま・間・ま》

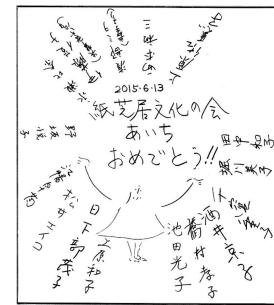
紙芝居文化の会 あいち 誕生！



一昨年の連続講座、昨年の名古屋講座、そして今年の清須講座。皆さん熱い紙芝居への情熱が“あいち”を誕生させました。

全国の運営委員の方々からもお祝いのメッセージを色紙にいただきました。まさに「紙芝居の共感の世界」です。このような全国の皆さん之力を背景に、こまめに情報を交換し、楽しい学びをしていきたいと思います。

子どもたちのキラキラ輝く目と、ぽかんとあいた口元にたくさんたくさん出会っていきたいですね。そして楽しい笑い声が聞こえる環境を保ちたいですね。



紙芝居文化の会 あいち とは

こんなことやりたい

- ・通信を発行します
- ・紙芝居講座を開催します
- ・情報交換します



会員になるには

紙芝居文化の会にご入会下さい

詳しくは、紙芝居文化の会：

<http://www.geocities.jp/kamishibai/>

または、下記連絡先まで

紙芝居文化の会あいちの会費は不要です
愛知県内だけでなく近隣の方々もご参加下さい

連絡先

〒470-0126 日進市赤池町村東149
紙芝居文化の会あいち代表 近藤洋子
FAX 052-801-5794
kamishibaiaichi@yahoo.co.jp

紙芝居文化の会 あいち

第3号
2015.8



紙芝居文化の会とは

- ・紙芝居を愛する人
- ・紙芝居に興味のある人
- ・紙芝居を演じたい人
- ・さまざまな思いの人、海外の人とも出会い、交流する場です。

(2001年創立 事務局東京都三鷹市)

第27回紙芝居講座in清須

2015.6.13 (土) にしひ創造センター

テーマ「紙芝居と絵本は車の両輪」

講師 酒井京子・松井エイコ

昨年の名古屋の講座が終わった後、「来年は、ぜひ清須で!」と、勇んで手を挙げたものの、清須に講座がやれるところがあるのだろうか?全国から、申し込んでくれるのだろうか?と不安だらけのスタートでした。

ややレトロ感のあるドレミホールで、本当にうまくいくのか、当日まで不安は消えませんでした。しかし講師陣の熱い思いで会場すべてを包み込むような、ちょうどいいホールであったことを実感しました。これを機に、これからも、「ぜひ、清須で!」と、自信を持つことができました。ありがとうございました。

実行委員のメンバーとともに、受講生でありながら、スタッフとして講座を支えてくれた清須の仲間にも、改めて、感謝です。



大きなケーキを食べてスタート!

(参加者感想)

紙芝居の実演講座が奥深くとてもためになりました。絵本と紙芝居の違いを明確に説明してくださり、良かったです。午前中の紙芝居の歴史は時代の背景を知ることができ、貴重なお話でした。ありがとうございました。



(参加者感想)

奥底に輝く光の源というお話が大変心に残りました。作品に込められた思いを自分で納得、理解、感じ取って、子ども達に伝えることがいかに大切かということがわかりました。



(参加者感想)

実演をして、紙芝居を演じる時の作品への対応が見えました。それは演じ手でありながら作品を聞く自分。登場人物になっている自分。作品を楽しんでいる自分。いろいろな自分がいて、そんな自分が好きです。



(参加者感想)

「かりゆしの海」今の時代、沖縄の事を考えると美しい海(平和の海)を守る事がどんなに大切か強く思います。その気持ちを大切にして今年の夏も子ども達に届けたいと思います。



(参加者感想)

話された講演がどれも心のこもった内容であること、多くの学びの場での成果を伝え教えて下さったことを感じました。酒井さん・松井さん、たくさんの紙芝居の力をありがとうございました。



交流会 17:00~
キリンビアパーク名古屋



にしひ創造センターでの講座の後、キリンビアパーク名古屋に場所を移して交流会を行いました。ビールの蒸留釜のお出迎えもそこそこに、まずはジョッキで乾杯、懇談が始まりました。



「みんなひとこと おもいをこめて」では、皆様の日頃のご活躍の様子や、新たな気付きを持ち帰って生かしたいという、心温まるお話をたくさんうかがえました。

紙芝居の扉が開くと参加者の心も開きます。優しい笑顔がいっぱいでした。

そして、まついのりこさんの随筆『あの日の空の青を』のエイコさんの朗読は、平和への切望と自分らしく生きる事を問う、心に染みるひとときでした。



次回もぜひ早く!の声におこたえて、実演講座を企画中。少人数募集ですが講師の方々は豪華です。申し込みはお早めに!